

11月新着おすすめ本

『本を守ろうとする猫の話』

夏川 草介 著 (小学館)



高校生の夏木林太郎は、祖父を突然亡くした。祖父が営んでいた古書店『夏木書店』をたたみ、叔母に引き取られることになった林太郎の前に、人間の言葉を話すトラネコが現れる。21世紀版『銀河鉄道の夜』！
(「BOOK」データベースより)

913.6

NA

『骨格診断×パーソナルカラー

本当に似合う服に出会える魔法のルール』

二神 弓子 著 (西東社)



セルフチェックで骨格&カラータイプを診断。似合う服なら、少なくともおしゃれに見える。自分に似合う最強の12着で着回しコーデ。切り取って使えるカラーチップ付き。
(「BOOK」データベースより)

589.2

HU

『大人の語彙力が使える順できちんと身につく本』

吉田 裕子 著 (かんき出版)



(前略) 普段の会話はもちろん、仕事でのやりとり、メールや手紙、お詫びするときなど、あらゆる場面で使える厳選200語が身につきます。
(Amazon.co.jpより)

814

YO

『中川政七商店が伝えたい、日本の暮らしの豆知識』

中川政七商店 著 (PHP 研究所)



福井県鯖江市の塗師屋「漆琳堂」が掲載されています。



三百年の歴史を持つ老舗が紹介する暮らしを楽しむ歳時記と、機能的で美しい道具たち。
(「BOOK」データベースより)

590

NA

ノーベル文学賞受賞、カズオ・イシグロ氏の作品！

『夜想曲集：音楽と夕暮れをめぐる五つの物語』

(早川書房)

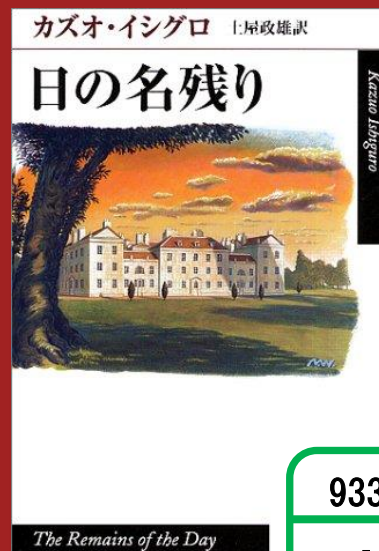


933. 7
IS

ベネチアのサンマルコ広場を舞台に、流しのギタリストとアメリカのベテラン大物シンガーの奇妙な邂逅を描いた「老歌手」。芽の出ない天才中年サクソ奏者が、図らずも一流ホテルの秘密階でセレブリティと共に過ごした数夜の顛末をユーモラスに回想する「夜想曲」を含む、書き下ろしの連作五篇を収録。人生の黄昏を、愛の終わりを、若き日の野心を、才能の神秘を、叶えられなかった夢を描く、著者初の短篇集。

(「BOOK」データベースより)

『日の名残り』(早川書房)



933. 7
IS
2F 文庫書架

品格ある執事の道を追求し続けてきたステイブンスは、短い旅に出た。美しい田園風景の道すがら様々な思い出がよぎる。長年仕えたダーリントン卿への敬慕、執事の鑑だった亡父、女中頭への淡い想い、二つの大戦の間に邸内で催された重要な外交会議の数々—過ぎ去りし思い出は、輝きを増して胸のなかで生き続ける。失われつつある伝統的な英国を描いて世界中で大きな感動を呼んだ英国最高の文学賞、ブッカー賞受賞作。

(「BOOK」データベースより)

ブック POP レニテテ

～ 11月17日
本のPOPを募集！
詳しくは募集要項
をご覧ください。

誰かに読んでほしい！
あなたの大切な1冊を
紹介して下さい！



POPの描き方がわかる!?
←↓新着図書もおすすりめです。

『売りたい気持ちと買いたい気持ちをつなぐ技術』

西原 健太 著 (主婦の友社)



674. 53
NI

誰でもできる!今度こそ続けられる!
仲間と一緒に作れる!テレビ
や新聞でいま話題の書店員がい
ままでになかった発想法とPOP&
ディスプレイ術を完全公開!!!

(「BOOK」データベースより)